2008 年 4 月 22 日

報 道 関 係 各 位

三 菱 商 事 株 式 会 社
株式会社野村総合研究所

三菱商事と野村総合研究所が
中国で ICT サービス事業分野の共同事業を開始

三菱商事株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小島順彦、以下「三菱商事」）と、株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、社長：藤沼彰久、以下「NRI」）は、中国で ICT サービス事業を共同で行なうことに合意いたしました。

両社は本共同事業推進のため、本年 3 月 31 日付けにて株主間協定書を締結、4 月中に持株会社「エムシー・エヌアールアイグローバルソリューションズ株式会社」を日本に設立し、その後、三菱商事が 100%出資して 2003 年に中国上海市に設立した ICT サービス事業会社「上海菱威深信息技術有限公司（iVision Shanghai Co., Ltd.）」を持株会社の 100%子会社とする予定です。

これまで iVision 社は、三菱商事の中国における幅広い業界での取引関係やビジネスノウハウ、信用力、複合的なサービスやソリューションの組合せ力などを活用して、中国に進出する日系企業を主なターゲットに同国で IT コンサルティング、システム設計・構築、運用・保守サービスなどを中心とした事業展開を図って参りました。また、NRI は、中国において北京、上海および香港に事業拠点を置き、ITソリューション、コンサルティングを日系企業および現地政府機関向けに展開して参りました。

今般、三菱商事とNRI が中国で ICT サービス事業を共同で展開するに際しては、iVision 社を中核事業会社として、三菱商事による営業・経営管理、NRI による製造技術、プロジェクトマネジメントや品質管理のノウハウを梃子に、よりクオリティの高い安定したサービスを提供する体制を構築して、事業の更なる拡大を目指します。

今年度は iVision 社を中心とした事業基盤の確立を図りますが、サービスメニューの拡大・充実による収益拡大を目指して、SAPエンジニアリング事業、各種 ICT サービス事業などについても、今後中国市場において、三菱商事と NRI の両社で共同事業展開の可能性を検討して参ります。

以 上

お問い合せ先
三菱商事株式会社
広報部 報道チーム 大川（TEL 03-3210-2007）
株式会社野村総合研究所
広報部 広報課 上野（TEL 03-6660-8370）

（別紙）

＜持株会社概要＞

商号	:エムシー・エヌアールアイグローバルソリューションズ株式会社 （英文）MC NRI GLOBAL SOLUTIONS, INC.
代表者・役員 （予定）	:代表取締役社長　山野 正樹（三菱商事株式会社） 取締役　東山　茂樹（株式会社野村総合研究所）他 両社各 2 名
所在地	:東京都千代田区
設立年月日	:2008（平成20）年4月30日（予定）
資本金	:1千万円
出資比率	:三菱商事51％／野村総合研究所49％
事業内容	:ICT サービス事業会社への出資、株式または持分の取得・所有、処分 同事業会社を通じ、中国における情報・通信システムに関わるコンサルティング、設計、構築、運用・保守サービスを行う

＜上海菱威深信息技術有限公司 概要＞

商号	:上海菱威深信息技術有限公司 （英文）iVision Shanghai Co., Ltd.
代表者・役員	:董事長 山口 力（三菱商事株式会社 中国副総代表） 董事・総経理 田代 浩司（三菱商事株式会社）
登記場所	:中華人民共和国 上海市浦東新区張江ハイテクパーク内
設立年月	:2003年5月
資本金	:62万 USドル
出資比率	:三菱商事株式会社 70％ 三菱商事（中国）有限公司（三菱商事100％） 30％
事業内容	:IT コンサルティング、システム設計・構築、運用・保守

＊新体制移行後就任予定 ： 董事・副総経理 松下 隆一（株式会社野村総合研究所）